

2023年2月9日

関係各位

社会福祉法人 中心会  
理事長 浦野 正男  
相模原南児童ホーム  
所長 曾我 幸央

相模原南児童ホームの  
新型コロナウイルス感染事例について  
(34の⑤)

既報(34、34の②、34の③、34の④)の続報をお知らせします。

本9日(木)、児童(乳児)1名(以下、「児童G」といいます。)が発熱、抗原定性検査で陽性と判明しました。児童C、D、E又は実習生Fからの伝播と考えられます。

これを受けて、児童Gからの伝播が懸念される職員9名、児童(乳児)3名、計12名に抗原定性検査を行ない、全12名の陰性を確認しましたが、職員9名については続けてPCR検査の検体(唾液)を採取し、検査機関へ送付しました。この検査結果が届きましたら、あらためてご報告します。

児童(乳児)3名については、検体(唾液)の採取が困難なためPCR検査は行いませんが、現時点で健康状態に特段の変調は見られません。

なお、本件感染事例(34、34の②、34の③、34の④、34の⑤)と別報の感染事例(36、36の②、36の③)とは区域が遮断されており、相互の感染の干渉はないものと考えられます。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、今後も感染防止に最善を尽くしますので、ご理解、ご協力をお願いします。